

みなしご通信



岡山TNR

1月11日、岡山TNR一斉。今回、岡山は「とりあえずやろうよ」って感じで決まった話ですが、とりあえずつたつてメインで動く地元のお世話さんは町内との連絡や餌やりさんとの話し合い、猫の捕獲獣医さんたちの宿泊場所の手配、会場の設営などなどなんやかんや大変です。それでもやり遂げた後の達成感はないものにもかえがたく岡山のお世話さんからも私たちが会場を引き上げた後すぐに「次回をもっと頑張りま

す」とメールが来て山口先生、稲葉先生、ちばわん代表、ウチの小谷みなしごバスの中は歓喜に包まれました。「次回はもっと」と言われるのはやはり冥利に尽きますね。今回は個人ボラさんの小さな声から実現したこじんまりなTNR一斉ですが予定数の50匹を超えました。母子3匹が同時に捕獲器にこんなワザ私にはないですよ！餌やりさんの日々の観察のたまものです。母子3匹同時ですからね簡単にマネできません。これにはひどく感動しました。しかも娘の三毛ちゃんも骨折して故に遭ったとかで骨折しているらしくそれも診てほしいとのこと「よく捕まってくれたねえ」触診の結果、骨盤骨折下腹部が内出血していますね。この後直腸検査も確認しました。超野良の三毛ちびっ子「手で捕まえました」こんなことができ



るのも地元の人ならではのワザです。ものすごい生意気な三毛ちびっ子新聞紙の下に隠れてますね♪隠れとるでしょ。覗き込むと怒るんですよ「見るな！ババア！」強い強い（笑）生意気な三毛ちびっ子全身で怒るのでそりゃ〜かわいかったです♪鼻の頭に汚れの輪、これは町なかで暮らす野良猫の特徴これがかわいいとこですがせつかくなのでキレイにふき取りました。目が覚めたらたぶん怒るんだろうな「要らんことすな！ババア！」今回の執刀医山口先生と一級助手の田原君、カラの大きなオツサン猫軍団1月ですでの傷もぐれのオスが何匹か居ました。そのゆく季節の到来です猫が3日後に糸を抜いても大丈夫なようにTNRはとにかく傷を小さ



くこれしかないですね。腫瘍による眼球突出が見られたので眼摘しました。『え〜時に捕まったねえ。これでもう不自由はないからね』不自由はないけどただの眼球突出ではないので予後が不安とのこと広島帰りが決定♪軽く疥癬、シラミとヒゼンダニの生息は体調が大きく左右します。質の悪い食糧をたべている子にはシラミがよく付きますし疥癬も弱い子がなります。「こんなに大きな子なのにねえ」と思っていたら右後肢が欠損していました。当然こぐちは赤身で常に出血。このまま外生活は不安とのこと広島帰りが決定♪岡山のボランティアさんは猫のことを真剣に考える人が多く終生飼養の費用もその場でバクン！「中谷さん連れて帰って！」「ええよ連れて帰るよ」運よくここは岡山「広島から2時間半じゃ迎えに来てもらおう！」だって私の旅は始まったばかりじゃやえね。お世話さんに保護されたばかりの小さな

柴犬ヤマトも去勢ヤマトは小型化させたことが原因なのか足先が少し奇形です。それでも生きる権利はあるからね。ヤマト10歳ぐらいかねえ。ヤマトは咬まない柴犬です。それだけであらやましいウチんちは柴犬も多いけど咬まない柴犬は2匹だったかあとはみな咬みます（笑）岡山市内でセンター引き出しとかのボランティア活動を行っている獣医さんがTNRの研修に来てくれました。どこの町にもこ〜ゆ〜獣医さんが増えるとうえです。岡山の将来は絶対に明るい♪「せっかく獣医になつたんだからボランティアでTNR一斉手術をやるう！」と思われるころさのの高い獣医さんぜひご連絡ください。私たちと一緒に小さな命を助けていきましよう♪岡山の皆さまご寄付ありがとうございました。



このお金を持って私たちは奈良に行きます♪岡山の人たちの善意が奈良の猫を助けます。こうして善意の輪が広がる。素晴らしいことでしょ？と言いたいです。

奈良TNR

岡山TNR一斉が終わったその足で私たちは奈良TNRの会場奈良県大和郡山市へなぜ大和郡山市かと言うと、この町にウチのお世話ボランティアでもあり後方支援隊でもあり猫仲間でもあるミキさんが居るから岡山TNRのワタナベさん同様「とりあえずの第一歩」やらにや何も始まらないこの精神です。自慢じゃないですが私たちが行くとまず第一に目立つし私がそこらじゅうで「私の毒」をまき散らすので野良猫問題で悩んでいた人も泣かされていた人もなんとなく私の毒に冒されて再び立ち上がれるしなんと云つてもたった1日で何十匹も不妊できワクチン接種ができ傷病治療もでき

ええことづくめなのです。だからこそ筋違いでこっけいなやつかみもあるんです。がやつかまれる度に「ヨッシャ！」今回もまたヤキモチ焼かれたヤキモチ焼かれるといふことはそれだけ私たちがうらやましがらわれている存在ってこと「やったね♪」と私たちは喜ぶのです。始まりました奈良TNR一斉、岡山のワタナベさんとのご縁に感謝しウチのイベント担当の小谷が神奈川県から夜行バスで岡山まで来ましてそのまま奈良まで同行しました。奈良TNR一斉の会場は奈良の古寺実相寺の一角をお借りして。さすがに400年も続く古寺本堂の阿弥陀三尊のお姿も本堂横の天狗様のお姿もそりやそりや素晴らしく拝観させていただきながらわが身を恥ずかしく思いました。仏教の精神お接待もとても心地よく滞在中の2泊3日いたせりつくせり。これは三ツ星ホテルでもかなわな心です。三重県庁から職員獣医師が視察。私た

ちが行うTNR一斉手術はこうして地元の行政機関に視察してもらってこそ成り立ちます。たまに視察に出来ない市町の行政機関もありますが「お前たち働けよ！」と腹が立ちます。だってそうでしょ市町の行政人こそ自分の目でTNR一斉手術の現場を見てケガしていたり骨折していたり町の野良猫たちがいかにかに苦勞して生きているか、そしてその子たちを地元のボランティアさんたちがいかにかに苦勞して守っているかを知ってもらい野良猫問題はそれが町から野良猫を排除すれば済む問題ではないというこ



この眼つき普通は安定剤が

を理解すべきなのは、奈良の中谷君、安定剤を打たれた後も



入るとこうなるんですがね。男衆3匹組真ん中の茶トラ君もしっかりした体格ですが右の中谷君アツカイですね♪中谷君ケンカ三昧のよう顔じゅうケガしてました。耳の中までひっかき傷が。さすが奈良の中谷君売られたケンカは買うよ♪奈良新聞社の取材、TNR活動はただ単に野良猫を守る活動ではなく野良猫に関する苦情を軽減する活動です。苦情を軽減することこそ野良猫を守ることにつながる最短の道なのです。奈良の



度からこれやろう♪「奈良と言えは聖徳太子。聖徳太

ボランティアさん頼まれ「最後に集合写真。これえね今

NPO法人 (特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
 〒731-0234
 広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
 TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信バックナンバー
 みなしご公式ページ <http://www.minashigo.jp/newspaper/index.html> に掲載中。

子は旧暦の2月22日に亡くなられました。2月22日は猫の日プラス2月22日は新暦の3月22日、3月22日は私の誕生日うふふ「奈良！絶対また来るけん♪」

一月の予定

▼神戸市TNR【8、9日】
 ▼三原市TNR【10日】